

ふるさとの杜再生プロジェクトは、東日本大震災により被害を受けた仙台東部地域のみどりを、市民の手で再生していくプロジェクトです。「杜の都」のみどりの復興を目指して、一緒に杜づくりをしませんか？



グリーンインフラ大賞の最優秀賞を受賞！

ふるさとの杜再生プロジェクトが、第一回グリーンインフラ大賞の、防災・減災部門最優秀賞（国土交通大臣賞）を受賞しました！

グリーンインフラとは、自然環境が有する機能を、社会の様々な課題解決に活用しようとする考え方です。ふるさとの杜再生プロジェクトでは、海岸林の植樹・育樹を、市民・企業・NPO・学校など様々な主体の協働によって進めています。津波からの防御機能として海岸林を再生するだけでなく、植樹会・育樹会を通じて人々のつながりを深めている点が評価されました。

これまで植樹会は12回、延べ約3,000人の市民の方が参加し、育樹会は25回、延べ約1,200人が参加しています。多くの人の思いが結集したことが、今回の受賞につながりました。受賞を励みに、これからも皆さんと一緒に「杜の都」のみどりの復興を進めていきます。



育樹会の様子


授賞式にて（左）
記念のトロフィー（右）


2021年 育樹会のご案内



2021年6月から11月まで、毎月育樹会を開催します。植樹した苗木の手入れをしたり、苗木の生長を計測します。育樹作業の後には、お楽しみプログラムが登場します。ぜひご参加ください。

初回は 6/26(土) 9時30分～12時30分 海岸防災林 岡田砂原にて開催！
申込は6月6日 から 022-288-4021 海岸公園センターハウスまで

6/26（土）海岸防災林 岡田砂原
育樹&自然観察会



専門家と一緒に沿岸の自然を観察

7/17（土）海岸公園 井土
育樹&生き物ピクニック



身近な草花や生き物を見つけよう

8/28（土）海岸防災林 荒浜南官林
育樹&スナガニ捕り体験



荒浜でスナガニを捕まえよう

9/18（土）海岸公園 岡田
育樹&昆虫採集・観察



海岸公園に暮らす昆虫を探そう

10/9（土）海岸防災林 荒浜南官林
育樹&サイクリング



貞山運河を眺めながらサイクリング

11/6（土）海岸公園 荒浜
育樹&工作教室



木の実を使って工作しよう

❁ 貞山運河に桜が植樹されました！

3月20日（土）、荒浜の海岸公園センターハウス近くの貞山運河に約60本の桜が植樹されました。

貞山運河への桜植樹は、復興を象徴する景観をつくり、沿岸部の震災体験を後世に伝えることを目的に行われています。これまでに県内10箇所に700本の桜が植樹されています。海岸林の苗木たちと共に、貞山運河の桜も力強く育つことを期待しています。これからの海辺の景観が楽しみです。



❁ 旧東六郷小学校に桜が復活しました ～ひがろく桜プロジェクト

若林区の東六郷小学校には、津波に耐えて1本だけ残った「奇跡の一本桜」がありました。地域の方々に大事にされていましたが、年々衰えを隠せず、枯死の恐れがありました。

そこで、桜を次代に継承するため、冒険あそび場-せんだい・みやぎネットワークが「ひがろく桜プロジェクト」をスタート。桜の枝を採取し、接ぎ木によって苗木を育てることに挑戦しました。埼玉県の造園業者の元で接ぎ木が成功し、苗木が順調に育ちました。2020年の春に、苗木はせんだい農業園芸センターに仮植えされました。

そして2021年2月、東六郷小学校の跡地「東六郷コミュニティ広場」に、5本の苗木が植えられ、見事に里帰りを果たしました。植樹した桜が、かつての一本桜のように、地域の方に愛され、地域の方々をつなぐような存在になることを願っています。



町内会長さんたちによる桜の記念植樹



桜が植えられた東六郷コミュニティ広場は
2021年4月1日からオープンします

🍌 仙台防災未来フォーラム2021に出展しました

東日本大震災の経験・教訓を次代につなぐイベント「仙台防災未来フォーラム」が3月に開催されました。私たちも、まつぼっくりのけん玉づくりや、どんぐり図鑑の配布、パネルの展示を行いました。

子どもたちが、沿岸の自然や杜づくりに興味を示していたことが嬉しかったです。今後も様々な機会で、沿岸の自然の魅力と杜づくりのことを伝えていきます。



たくさんの子どもがまつぼっくりのけん玉を作りました
次は育樹会で会えますように！

視察・研修のご案内



ふるさとの杜再生プロジェクトでは、団体の視察・研修、ボランティアを受け入れています。小学校の環境学習・防災学習として、中学校・高校の地域での地域ボランティア体験として、企業の社員研修やCSR活動の一環として、みどりの再生の現場を訪れてみませんか？ご希望に合わせてコーディネートが可能です。

ふるさとの杜再生プロジェクトは、東日本大震災により被害を受けた仙台東部地域のみどりを、市民の手で再生していくプロジェクトです。「杜の都」のみどりの復興を目指して、一緒に杜づくりをしませんか？



2021年の育樹会が完了しました！ご参加ありがとうございました

2021年は海岸公園(荒浜地区、井土地区)や海岸防災林(岡田砂原地区、荒浜南官林地区)で5回の育樹会を開催しました。毎回20～40名の参加があり、初参加の方もいれば、毎月欠かさず参加される方もいて、育樹作業をしながら参加者同士で交流する様子が見られました。

会場によっては私たちの背丈を越すくらい大きく育った木々もあり、参加者で剪定作業を行いました。まだ苗木が小さい会場では、苗木の周りの草取りをしてスッキリさせました。

そして、海岸公園や海岸防災林には様々な生き物が住み着くようになり、育樹会でも姿を見せてくれました。杜が少しずつ育ってきていることを実感します。これからも、多様な緑が育ち、生き物たちが暮らす豊かな杜をみんなで作っていきましょう！



2021年の育樹会では、小さな草花の観察、昆虫採集、海辺の生態系を知る観察会、サイクリングなどのレクリエーションも行いました。



冒険広場で
草花の観察



海岸公園で
昆虫採集



海岸公園で
自然観察会

仙台CATVが2021年10月の育樹会の記録動画を作成!!
仙台CATVのYoutubeチャンネルでご覧いただけます。



育樹会記録動画
QRコード

ベガルタ仙台が荒浜でクロマツを植樹しました



2021年11月6日(土)にプロサッカーチームのベガルタ仙台が荒浜地区の海岸で植樹会を行いました。マスコットキャラクターのベガッ太くん、若林区七郷・蒲町地区のサッカークラブの子どもたち、ベガルタ仙台・市民後援会の方々が参加。NEXCO東日本から提供いただいたクロマツの苗木を100本植えました。

「木々が防潮林として育ち、災害による被害が防げるように」という願いを込めた今回の植樹会。苗木たちが海風に負けず力強く成長してくれることを期待しています。

吉成小学校の子どもたちが育樹体験を行いました

11月2日(火)に仙台市立吉成小学校の児童が荒浜地区の海岸防災林で育樹体験を行いました。3年生の54名が参加しました。

吉成小学校では、2年前に同じく荒浜地区で苗木の植樹を行っています。この2年のうちに残念ながら枯れてしまった苗木に代わって、新たにコナラ、ヤマハンノキ、エノキの苗木を植えました。植樹作業の後は、ドングリをポットに埋めて苗木づくりを行いました。3年ほどで植樹できる大きさに育つ予定です。

子どもたちは育樹体験を通じて、小さな苗木から大きな森が育つことを学びました。また自然への興味や好奇心を育むような時間にもなっていたら嬉しいです。ふるさとの杜再生プロジェクトでは、今後も子どもたちの育樹体験の機会を作っていきます。



苗木の補植をする子どもたち



左：好きなドングリを選んで苗木づくりをする子どもたち
右：荒浜地区に将来どんな森ができるのか説明する様子

若い力が躍動！高校生による育樹活動

2021年5月と6月に、東北学院高等学校の3年生が岡田地区で育樹活動を行いました。地元の新浜町内会の方々と一緒に地区を散策した後に、海岸防災林に植えられている苗木の育樹をしました。地元の方から地域の自然や歴史、震災復興の話を聞いた生徒たちの、地域への思いを込めて苗木を一つ一つ丁寧に扱っている姿が印象的でした。

6月には仙台第一高等学校の硬式野球部が荒浜地区の海岸防災林を訪れ、潮風や乾燥で枯れてしまった苗木の補植を行いました。体力自慢の野球部員によって、あっという間に作業が進みました。硬式野球部では、新入生に震災の記憶をつなぐために、育樹活動を毎年行っています。2022年も一緒に育樹が出来ることを楽しみにしています！



地域を散策する東北学院高等学校の生徒たち



育樹作業に励む仙台第一高等学校硬式野球部

大型テレビと自転車を寄贈いただきました



仙台CATV株式会社より、大型液晶テレビと電動アシスト自転車を寄贈いただきました。大型液晶テレビは海岸公園センターハウスに設置し、育樹会をはじめプロジェクトの活動紹介に活用します。電動アシスト自転車は、子どもを乗せてサイクリングができるタイプで、海岸公園センターハウスにて貸し出しています。ぜひサイクリングをお楽しみください！

■ふるさとの杜再生プロジェクト事務局
●特定非営利活動法人都市デザインワークス
TEL:022-264-2405
mail:info@udworks.net

●仙台市百年の杜推進課
TEL:022-214-8389
mail:ken010241@city.sendai.jp